

目次

はじめに	1
第1章 環境研究センターの概要	
1・1 沿革	7
1・2 施設の概要	8
1・3 位置図	9
1・4 組織と業務	10
第2章 業務概要	
2・1 総務課	13
2・2 企画情報室	13
2・3 大気騒音振動研究室	14
2・4 廃棄物・化学物質研究室	16
2・5 水質環境研究室	18
2・6 地質環境研究室	19
第3章 啓発事業、学会発表等	
3・1 啓発事業	25
3・2 学会発表	33
3・3 論文等の発表	42
3・4 報告書等の執筆、発行	44
3・5 インターンシップ等による研修生の受け入れ	45
3・6 国際協力のための国外への職員派遣	45
第4章 調査報告編	
4・1 大気騒音振動研究室	
(1) 市原岩崎西局におけるPM2.5高濃度予測に基づく測定 －国立環境研究所Ⅱ型共同研究 PM2.5の環境基準超過をもたらす地域的/広域的汚染機構の解明－	49
(2) 固定発生源周辺における大気中揮発性有機化合物の自動連続測定 －市原市岩崎西における測定－	53
(3) 大気中の化学物質環境実態調査(環境省委託)	57
(4) 化学物質大気環境調査	60
(5) 大気化学に関する調査研究(2)	62
(6) 常時監視測定機の精度管理について(2) -PM2.5自動測定機について-	64
(7) ヒートアイランド実態調査 －2010年7月～2017年2月のデータの集計結果－	66
(8) 酸性雨調査 -2016年度結果-	70
(9) 湿性乾性降水物調査 -2016年度結果-	72
(10) 大気汚染防止法に基づくばい煙発生施設及び 揮発性有機化合物排出施設に対する立入検査	74
(11) 騒音・振動の技術支援 -2016年度分-	76
(12) 全環研 騒音小委員会の共同研究	78
(13) 環境放射能水準調査(2016年度)	81
4・2 廃棄物・化学物質研究室	
(1) LC/MSによるレボグルコサン, ガラクトサン, マンノサンの分析法の検討	85
(2) 化学物質環境実態調査 －ジクロフェナク, セルトラリン, パロキセチンの分析結果－	88

(3)	千葉県における環境大気中のダイオキシン類濃度について －2016年度の結果－	92
4・3	水質環境研究室	
(1)	東京湾における栄養塩類濃度の推移(2003～2015年度)	93
(2)	手賀沼底質における深度別放射性物質調査(3)	97
4・4	地質環境研究室	
(1)	九十九里平野中部における上ガスの分布と地質環境 －大網白里市東部の上ガス発生状況とその分布－	101
(2)	九十九里平野中部における上ガスの分布と地質環境 －東金市福俵～大網白里市清名幸谷における上ガス発生量の推移－	105
(3)	2011年東北地方太平洋沖地震時の液状化－流動化現象がみられた 東京湾北部埋立地における液状化－流動化現象解明調査結果 船橋市日の出町・市川市行徳：その1．沖積層の層序	107
(4)	2011年東北地方太平洋沖地震時の液状化－流動化現象がみられた 東京湾北部埋立地における液状化－流動化現象解明調査結果 船橋市日の出町・市川市行徳：その2．人工地層の地層構成と液状化－流動化部分	111
(5)	2011年東北地方太平洋沖地震時の液状化－流動化現象がみられた 東京湾北部埋立地における液状化－流動化現象解明調査結果 船橋市日の出町・市川市行徳：その3．シミュレーション結果	114
(6)	観測井孔内地下水温が示す地質環境の一例	117
(7)	房総半島中央部における長周期地震動の特徴 －速度計および加速度計による観測結果－	119
(8)	千葉市美浜区における放射性セシウム(Cs)の深度分布と地下水中濃度について (2012～2016年度調査)	122
(9)	埋立地における液状化-流動化－地震動と間隙水圧の関係－	125
(10)	2100年における九十九里地域の累積沈下予測と潜在海域－第2報－	127
(11)	八街市・富里市における地盤沈下と浅層収縮量	131
第5章 研究報告編		
5・1	企画情報室	
(1)	環境講座のアンケート結果から見る参加者の学びの視点	137